



よしだつうしん

# 吉田通信

第109号  
【2023年10月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

## ◆採用はしたいけれど◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第109号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、家族でファミレスのガストに行ってみたところロボットが働いているのを目にしました。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、現在、すかいらーくグループで導入されている猫型の配膳ロボットです。それが店内で料理を運ぶために複数台働いておりました。

妻と娘は「かわいい～」と言っていました。私はそれを見て、働き手不足の解消にロボットが活躍する時代になっているのだと、いろいろ考えさせられました。

今、日本では働き手不足が課題になっています。ほんの数年前までは、一部の業界では日本人が雇えないのであれば外国人を雇えばいいという風潮がありましたが、その外国人でさえ今は日本の賃金が安すぎるため他国に行ってしまう、雇うのが難しい状況と聞きます。

私たちの仕事はどうしても外国人の方にやっていただくというわけにもいかず、その選択肢はもともとないのですが、ここに来て新卒にしても中途にしても採用難の色がだいぶ濃くなってきていると感じます。

誰でも入社できますという形にすれば採用は可能ですが、それはできません。もし、誰でもOKと入社のハードルを下げてしまうと、それが吉運堂のサービスの質の低下にそのまま繋がってしまうからです。

もちろん、人員が少なすぎてもそれはそれで、幅広い対応ができなくなるためサービスの質の低下に繋がってしまうのですが、採用基準は下げたくありません。



では、人を雇わずロボットを導入するのか？と言えば、今のところロボットにやってもらえるような仕事はなく、それもできません。

人員不足になることを避けるためなんとか採用はしたい。だけど、採用のハードルは絶対に下げたくない。経営者として今その狭間に立たされております。

## ◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、秋と言えばスポーツの秋ということで、9月10月とスポーツ三昧です。と言っても、やる方ではなく観る方。U18の野球にはじまり、パリ五輪行きを決めた男子バスケ。サッカーの杭州アジア大会にラグビーワールドカップフランス大会と、美味しい枝豆を食べながら可能な限り観て応援しておりました。枝豆はもう終わりを迎えますが、各種スポーツの観戦はまだまだ続きそうです。吉田竹史

■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■

### 【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）  
生年月日：昭和40年8月21日（O型）  
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）  
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋  
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）  
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史